



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社 光陽社
コード番号 7946 URL <https://www.koyosha-inc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 犬養 岬太

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部部長代理 (氏名) 小川 杏介

TEL 03-5615-9064

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,152	6.0	28		70	183.7	35	577.4
2022年3月期第3四半期	2,975	10.3	36		24		5	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 35百万円 (564.9%) 2022年3月期第3四半期 5百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	51.51	
2022年3月期第3四半期	4.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	3,523	1,792	54.8	2,619.08
2022年3月期	4,072	1,757	43.1	2,567.55

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,792百万円 2022年3月期 1,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	3.5	20		50	189.7	35	3.6	51.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	1,400,100 株	2022年3月期	1,400,100 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	715,730 株	2022年3月期	715,708 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	684,381 株	2022年3月期3Q	1,112,548 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループは、CO2排出量をカーボンオフセットすることができる「カーボンニュートラルプリント」、「カーボンゼロプリント」等、環境配慮型印刷の提供を始めております。また、当第3四半期連結累計期間におきましても、引き続き、お客様のニーズに応えるべく、営業力・提案力の強化を図り、新規顧客の開拓と既存顧客の深耕に注力するとともに、生産効率の向上、更なる内製化の推進により、売上の拡大、収益性の改善に取り組んでまいりました。一方、市場では、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種推進等の効果により、一時景気の持ち直しの動きが見られたものの、円安の長期化、不安定な国際情勢等、依然として先行き不透明な状況となっております。印刷業界におきましても、原材料価格の高騰の影響等で、厳しい経営環境となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は31億52百万円（前年同四半期比6.0%増収）となりました。その内訳は、製品制作売上高5億28百万円（前年同四半期比10.5%減収）、印刷売上高25億99百万円（前年同四半期比10.3%増収）、商品売上高24百万円（前年同四半期比12.2%減収）となりました。

損益面につきましては、営業利益28百万円（前年同四半期は営業損失36百万円）、経常利益70百万円（前年同四半期は経常利益24百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は35百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益5百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は35億23百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億49百万円の減少となりました。流動資産は23億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億45百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が4億75百万円減少した一方、その他に含まれる立替金が32百万円増加したことによるものです。固定資産は11億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億4百万円減少しました。これは主に、機械装置及び運搬具（純額）の新規取得による増加10百万円と、減価償却費1億円の計上によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は17億31百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億84百万円減少しました。流動負債は10億53百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億48百万円減少しました。これは主に、未払金が5億20百万円、支払手形及び買掛金が37百万円それぞれ減少した一方、1年内返済予定の長期借入金が1億99百万円増加したことによるものです。固定負債は6億77百万円となり、2億36百万円の減少となりました。これは、長期借入金が2億53百万円減少した一方、退職給付に係る負債が17百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は17億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて35百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月19日に公表しました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,809,949	1,334,317
受取手形及び売掛金	678,734	677,000
電子記録債権	113,126	136,558
商品	6,525	7,834
仕掛品	99,155	85,190
原材料及び貯蔵品	39,121	35,162
その他	51,288	76,512
貸倒引当金	△580	△288
流動資産合計	2,797,321	2,352,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	536,748	505,866
機械装置及び運搬具（純額）	269,235	221,752
土地	209,412	209,412
その他（純額）	29,839	23,233
有形固定資産合計	1,045,236	960,265
無形固定資産		
その他	48,394	47,399
無形固定資産合計	48,394	47,399
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786	2,382
繰延税金資産	45,295	35,933
その他	136,050	126,521
貸倒引当金	△2,338	△1,181
投資その他の資産合計	181,794	163,655
固定資産合計	1,275,425	1,171,319
資産合計	4,072,747	3,523,605
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	639,508	602,318
1年内返済予定の長期借入金	71,728	271,488
未払法人税等	9,764	16,815
未払金	555,458	34,966
契約負債	8,514	6,289
賞与引当金	51,085	27,093
その他	65,933	94,789
流動負債合計	1,401,992	1,053,762
固定負債		
長期借入金	513,999	260,383
退職給付に係る負債	399,542	417,039
固定負債合計	913,541	677,422
負債合計	2,315,534	1,731,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,105,129	2,105,129
利益剰余金	475,597	510,852
自己株式	△923,818	△923,847
株主資本合計	1,756,907	1,792,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	286
その他の包括利益累計額合計	305	286
純資産合計	1,757,212	1,792,420
負債純資産合計	4,072,747	3,523,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,975,583	3,152,907
売上原価	2,380,327	2,497,445
売上総利益	595,255	655,462
販売費及び一般管理費	631,321	627,079
営業利益又は営業損失(△)	△36,066	28,382
営業外収益		
受取利息	9	32
受取配当金	18	22
作業くず売却益	18,897	23,061
雇用調整助成金	38,637	19,212
その他	6,983	6,474
営業外収益合計	64,545	48,802
営業外費用		
支払利息	2,514	2,075
その他	1,065	4,459
営業外費用合計	3,580	6,534
経常利益	24,899	70,650
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	93	—
特別利益合計	93	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	24,992	70,650
法人税、住民税及び事業税	6,867	17,881
過年度法人税等	—	8,140
法人税等調整額	12,920	9,372
法人税等合計	19,788	35,395
四半期純利益	5,204	35,255
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,204	35,255

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	5,204	35,255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	△18
その他の包括利益合計	94	△18
四半期包括利益	5,299	35,236
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,299	35,236
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

これらの見積りについては、入手可能な情報を勘案し、合理的に判断しておりますが、見積りに関しては全ての不確実性を払拭することができないことから、実際の結果と異なる場合があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。